

庭園プロデューサーと巡る日本庭園 第4弾 北鎌倉の禅の庭と鎌倉の庭園

鎌倉の名園を庭園のスペシャリストと訪れます。鎌倉仏教を代表する禅寺の庭を5か所拝観します。国の指定名勝・建長寺方丈庭園、知る人ぞ知る一人では訪れにくい場所にある夢窓疎石の作った鎌倉式庭園、外国人にも人気の竹の庭を訪れます。このコース最大の特長は、本を読めば分かるような講師の解説は極力減らし、それよりも、話し合いの機会を持ち参加者一人一人が何を好み、何に違和感を持つことを発表(言語化)していただきます。それにより自らの「庭園観」、ひいては根本的な価値観をあらためて発見する、素敵な旅になるはずです。

◎見学日程：2022年3月9日(水) 10:00~16:00

◎スケジュール：10:00 北鎌倉駅 改札口集合(横須賀線)

円覚寺 夢窓礎石「妙香池」国指定名勝 (→徒歩)

明月院 本堂後庭園(枯山水) (→徒歩)

建長寺 方丈・得月楼の庭

昼食 点心庵 (→タクシー分乗・移動)

瑞泉寺 夢窓疎石の作った浄土庭園 (→約30分歩く)

報国寺 竹林 (→バスで鎌倉駅へ)

◎かなりの時間歩きますので、歩きやすい靴・服装で。

飲み物も各自でご用意ください。



【庭園講座で考えてみよう！鎌倉編 五大特長】

- ① 夢窓疎石が庭園史上果たした役割とは？！
- ② 京都と異なる「鎌倉式庭園」があるとしたら、その特徴は何か？！
- ③ 禅寺にある庭園のもつ宇宙観、世界観を知ろう！
- ④ 「やぐら」と「谷間」に注目！
- ⑤ 欧米人が憧れる「アジア的庭園」とは？

講師：株式会社とらい 通訳案内士試験道場主催 高田直志先生

1971年出雲国出身。奥出雲「石照庭園」プロデューサー。本職 英中韓通訳案内士試験養成道場主催。幼少期より生家や実家の庭いじりが趣味。京都はもちろん首都圏の庭園はほぼ踏破。海外でもアメリカ、中国、シンガポールなどの日本庭園には必ず足を運んできた。2019年庭を作りたくて土地を求め、竹林のある茨城県取手市に隠居。コロナ過の最中は庭づくりに没頭。

参加費用：おひとり様 9,500円

(ガイドングレシーバー代・移動タクシー代 含む)

注意) 5つのお寺の拝観料・昼食代 各自払いをお願いします。浄明寺→鎌倉駅 バス代200円

(行程途中、建長寺の“点心庵”にて昼食を考えています。伝承/建長汁塩むすび2個付き990円など各自払)

お申込み・お支払い：弊社ホームページより。

申し込み締め切り：3月1日(火) 但し定員になり次第早期終了の場合があります。

キャンセル規定：お申込み~8日前で5% (カード決済手数料) 7日前~当日100%

最少催行人数：15名(最大20名まで) コロナによる休園で開催できない場合は延期または中止にします。

申し込み・お問い合わせは：株式会社アイ・ティ・エス (iTravel Square)

website: <https://i-travel-square.tokyo/kamakura>

e-mail: info@i-travel-square.tokyo

tel.03-6706-4700

